

つかさ会 会報

Vol.81
2013.1月発行
つかさ会事務局

つかさ会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

1月の別名である「睦月」という名前の由来には諸説があるそうですが、最も有力なのは、親族一同集って宴をする「睦び月（むつびつき）」の意であるとされています。宴はともかく「睦び」は親しくする事だそうです。今年も仲良く行きたいものです。どうぞ宜しくお願い致します。

さて皆様は、元旦に何を考えますか？ 僕個人は1年前のこの会報で、「ほぼ毎日体重計に乗り、また歩数計を持って歩く」と宣言した割に1ヶ月も継続できませんでした。ともあれ今年の事は終わった事で、今年の事を考えましょう。

例年『つかさ会』企画も1月に立てます。つかさ会総会および春の講演会は5月12日または19日に岐阜大学医学部内で、6月9日は県支部総会が予定されております。つかさ会秋の講演会とウォークラリーは日付も場所も未定です。ウォークラリーですが、「岐阜公園～川原町～鶺鴒ミュージアム」や「奥の細道記念館」など、先日天皇陛下が御視察された箇所を巡るのは如何でしょうか。皆さん御意見を頂けると幸いです。ご協力お願い致します。



今月号の『さかえ』では、“新春対談(P9)”を読むと、私達のつかさ会の親組織である日本糖尿病協会の事が良く判ります。このさかえの発刊も業務の一つです。まだまだ会員が増えるといいですね。

次に、“新・運動療法(P20)”の「健康長寿の10か条」で、③足腰が丈夫であることが掲載されています。若いころからの筋肉は貯金（貯筋）と言われますし、年齢を重ねてからでも良く動かれる方は健康な方が多いようです。

“薬のトリセツ(P17)”では「健康食品の落とし穴」が、“スカーレット嬢の…(P22)”では「燃焼系アミノ酸」のような、流行りのものには注意が必要って書かれています。世の中に氾濫している「健康食品」と書かれた、「実は健康によくない食品」には、皆さん騙されないようにしてください。

“糖尿病うそ!?!ほんと!?(P54)”では、眼科受診が大切ですよって書いてあります。健康診断の眼底写真だけでは不十分なのも写真を見るとよく判りますね。1年に1回受診される方は、誕生日の月か、1月に眼科受診されるというのはどうでしょうか？



来月もつかさ会会報をお楽しみに！ 文責 川地